

泌尿器科 2005 年年報

1. 研究業績

原著論文—欧文

1. NutaharaK, Hi9aShiharaE, HorieS, KamuraK, TsuchiyaK, MochizukiT, Hosoya T, NakayamaT, YamamotoN, Hi9akiY, ShimisuT.
Calcium Channel Blocker versus Angiotensin II Receptor Blocker in Autosomal Dominant Polycystic Kidney Disease.
Nephron Clinical Practice 99 c18—C23, 2005.
2. INOUE K, HIGAKI Y, YOSHIDA H.
Giant retroperitonea liposarcoma
.International Journal of UROLOGY 12(2), 220—222, 2005

原著論文—和文

- 1、檜垣昌夫
尿道炎
臨床泌尿器科 59 (4) 35—37 ; 2005
- 2、檜垣昌夫
遊走腎
臨床泌尿器科 59 (4) 336—337 ; 2005

口頭発表—国内学会・研究会

- 1、大森圭 斎藤克亨 石原理格 笠原敏男 檜垣昌夫 吉田英機
後腹臍腔に発生したコレステリン結晶含有細胞の一例
第 572 回 日本泌尿器科学会東京地方会 1 月、2005
- 2、首藤直樹 大森重 石原理裕・笠原敏男 檜垣昌夫 吉田英機
膀胱自然破裂の 2 例
第 573 回 日本泌尿器科学会東京地方会 2 月、2005
- 3、大森圭 首藤直樹 石原理裕 笠原敏男 渡辺賀寿雄 片岡肇一 芝木幹雄 吉田英機
金属片による陰嚢貫通症の 1 例
第 574 回 日本泌尿器科学会東京地方会 3 月、2005
- 4、首藤直樹 大森圭 石原理裕 笠原敏男 檜垣昌夫
後腹膜が原発と考えられた扁平上皮癌の一例
第 77 回 多摩泌尿器科医会 3 月、2005
- 5、石原理裕 大森圭 斎藤克幸 笠原敏男 檜垣昌夫 船橋健二郎 吉田英機
当院における膀胱癌の臨床的検討
第「93 回 日本泌尿器科学会総会 4 月、2005
- 6、五十嵐散 大森圭 首藤直樹 石原理裕 檜垣昌夫 守長一昭 原口義座
自家移植腎に 2 度の腎癌再発を来した VonHippel-Lindau 病の 1 例
第 49 回 三多摩腎疾患治療医会 6 月、2005

- 7, 大森圭 首藤直樹 石原理裕 笠原敏男 檜垣昌夫 原口義座 齊藤克幸
メシル酸ナファモスクット (NM) にてアナフラキシー様症状を来した 2 例
第 50 回 日本透析療法学会学術集会・総会
- 8, 入川千恵 大森圭 首藤直樹 五十嵐敦 石原理裕 檜垣昌夫 吉田英機
腹部大動脈瘤により腎後性腎不全を来した 1 症例
第 575 回 日本泌尿器科学会東京地方会 6 月、2005
- 9, 大森圭 首藤直樹 五十嵐敦 石原理裕 檜垣昌夫 吉田英機
膀胱アミロイドーシスの 1 例
第 576 回 日本泌尿器科学会東京地方会 7 月、2005
- 10, 首藤直樹 五十嵐敦 石原理裕 檜垣昌夫 吉田英機
再発を繰り返す増殖性膀胱炎の 1 例
第 577 回 日本泌尿器科学会東京地方会 9 月、2005
- 11, 首藤直樹 大森圭 五十嵐敦 石原理裕 檜垣昌夫 吉田英機
当院における軽尿道的膀胱腫瘍切除術の検封
第 70 回 日本泌尿器科学会東部総会 9 月、2005
- 12, 檜垣昌夫 首藤直樹 大森圭 五十嵐敦 石原理裕
下部尿管の処理に吸収性ステープラを使用したハンドアシスト法による後腹膜
鏡下尿管全摘除術の治療成績
第 59 回 国立病院療養所総合医学会 10 月、200・5
- 13, 石原理裕 首藤直樹 大森圭 五十嵐敦 檜垣昌夫 吉田英機
膀胱全摘術に対する臨床的検討
第 43 回 日本癌治療学会総会 10 月、2005
- 14, 首藤直樹 五十嵐敦 石原理裕 檜垣昌夫 吉田英機
子宮内膜症による水腎症の 1 例
第 578 回 日本泌尿器科学会東京地方会 12 月、2005

2. 資料

1) 講演、司会など

- 1, 檜垣昌夫
前立腺肥大症に潜む前立腺癌
泌尿器科疾患勉強会 立川、11 月、2005
- 2, 檜垣昌夫
司会 第 81 回 多摩泌尿器科医会 吉祥寺、11 月、2005

2) 臨床活動

平成 16 年 12 月レジデント齊藤克幸が退職し、平成 17 年 1 月から首藤直樹が後任として着任。平成 17 年 3 月笠原敏男が退職し、4 月から五十嵐敦が後任として着任、平成 17 年 12 月 31 日現在医長檜垣昌夫を含めて 4 名である。うち、日本泌尿器科学会指導医 2 名、専門医 1 名、日本腎臓学会指導医 1 名、日本透析医学会指導医 1 名、日本性機能学会専門医 1 名、泌尿器科腹腔鏡技術認定医 1 名がそれぞれの学会から認定を受け 臨床にあたっている。

3) 部局内カンファレンス

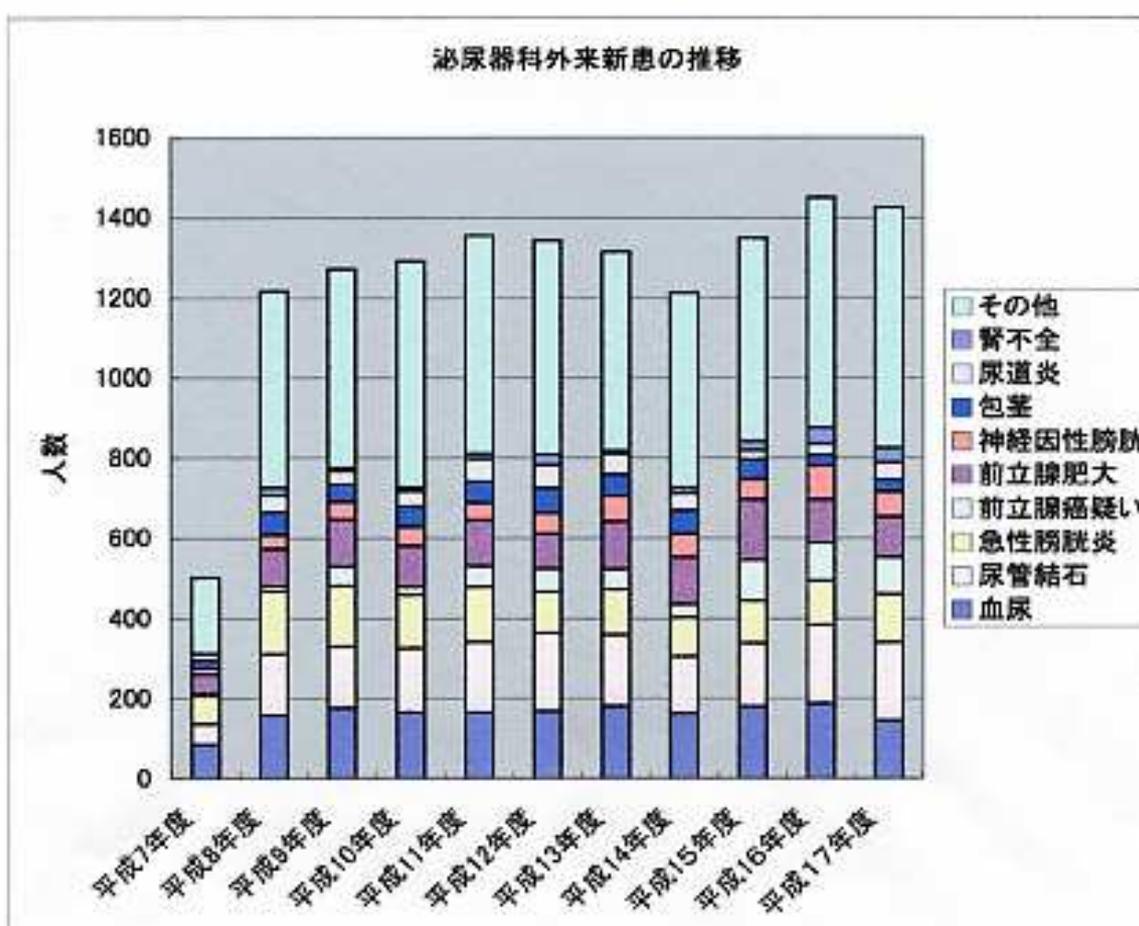
月曜日 レントゲンカンファレンス、透析カンファレンス

火曜日 病棟カンファレンス

4) 2005 年臨床実績

外来純新患数	1426 人
入院患者数	502 人
手術件数	288 件
透析患者数	76 人

外来新患数の推移



透析患者数推移

